

校長室だより第 15 号（令和 5 年 7 月 10 日）

第 14 号「ひまわり学級げんきキャンプに行く」のつづき

七夕会が終わると就寝準備です。歯磨き、健康観察、パジャマに着替え。支援を受けながらも自分のことは自分でやろうと頑張っていました。照明が落ちると、昼の活動で疲れたのか、すぐに寝てしまう子が多かったようです。「僕は絶対に寝ない。朝まで起きている。」と言い張っていた子も、10 時頃眠りにつきました。

2 日目。もう帰る日です。部屋を空けなければなりません。シーツやまくらカバーを外したり、荷物の整理整頓をしたり、部屋を掃除したりとなかなか大変です。施設を管理する方が点検に来ます。部屋が汚かったり、布団がきちんとたためていなかったりすると不合格になることもあります。

点検を無事にパスした後は、体育館に移動しました。昨年度も行ったアヒルホッケー（アヒル型の柔らかなステッキを使い、柔らかいプラスチック製のボールをゴールに運ぶ競技）を今年度は花島小学校と行います。勝ちたい気持ちが強い子が多いひまわり学級なので、やる気満々でしたが、花島小学校もなかなか強く、いい勝負が展開されました。

次に少年自然の家名物（？）クライミングウォールです。3 m の高さで練習した後は、6 m と 9 m のコースに分かれて登りました。安全装置を身に着け挑戦しました。やる気は十分。でも、思ったようには登れません。失敗してもめげずに挑戦する子や私が担当していた 3 m の高さの壁を繰り返し登る子など様々でしたが、みんな楽しそうに行っていました。

昼食後、7 校で閉校式を行いました。松ヶ丘小学校が司会進行です。大きな声で進めることができました。みんなよく頑張りました。

1 泊 2 日なので行事だけ取り上げて文字にすると数行で終わってしまうのですが、引率した私にはとても長く充実した時間となりました。放課後遊んでも夕方になったら家に帰りま

す。でも宿泊学習は夕食を食べた後も、お風呂に入った後も、一緒に過ごすことができるのです。改めて、宿泊学習って楽しいなと感じました。そして、長い時間を共に過ごすことで担任と子どもたちの、子どもたち同士の結びつきが強くなるのです。

ひまわり学級の担任は、昨年度よりも全員が一緒になって活動できるようになったと喜んでいました。声を掛け合い、協力する場面をたくさん見ることができました。

仲間を思いやるとともに、自立、自律できる子どもを育てていきたいです。